

2019年度

人権通信 「一期一会」

発行 石井中学校人権部 第2号 2019. 6.

あすチャレスクール2019と人権教育講演会

5月9日に全校生徒を対象にしたあすチャレスクール2019を本校で開催しました。あすチャレスクールとは、パラリンピック競技で活躍している選手をお招きし、講演だけでなく、実際に競技を体験することを通して考える機会をつくる体験型授業です。

北京パラリンピック女子ゴールボール代表の高田朋枝さんとスタッフの方達が競技の説明をしてくださいました。ゴールボールはアイシールドというゴーグルをつけて1チーム3人で行います。鈴の入ったボールを転がし得点を競います。

生徒会本部役員が代表となって、試合を体験しました。視界を遮られた状態でのプレーに戸惑いながらも、白熱した試合展開になりました。音がボールの行方を判断する材料になるため、応援においても声を出さないなど、ルールについても体験しながら学びました。

体験後、高田さんからお話をいただきました。障がいをもっている方だから助けるのではなく、困っている人を助けてほしいなど、新たな気づきや学びがありました。



「あすチャレスクールでの4つの学び」(あすチャレHPより)

- 他者のことを自分ごととして考える力
- 障がいとは何か?
- 可能性に挑戦する勇氣
- 夢や目標をもつ力

【参加した生徒の感想より】

私は、今日「あきらめずに、前を向いていろいろなことに挑戦する」ことの大切さを学びました。たくさん困難はあるけれど、そこで毎回立ち止まっていたら、だめだと気づきました。たくさん時間があるのだから、その時間を、自分や周りの人のために有効に使っていこうと思います。今日、みなさんが私たちのために、このようなすばらしい集会を計画してくださって、とてもありがたく思っています。今日学んだことを生かして、これからの学校生活も、がんばりたいと思います。

最後の言っていた言葉がすごく心に残っています。今まで、障がいをもっている方のことを、大変なんだろうなって思っていました。でも今日話を聞いて本当に大切なものは何なのか、障がい者の方へかける言葉とか、すごく勉強になりました。これからもがんばってください。応援しています。あすチャレ最高でした。

前号で紹介できていなかった、1年生の学級目標を紹介します。

1-1は雰囲気良く、みんなが明るい楽しいクラスです。**学級目標は『輝け35色～一致団結1-1～』**です。その目標になった理由は、1年1組35人一人一人が輝き、一致団結し、どんな壁もみんなで乗り越えられるようなクラスにしたいと思いこれにしました。

僕たち**1年2組の学級目標は「2げない くじげない みのがさない」**です。小学生から中学生になり、いろいろなことに挑戦する必要ができました。その生活の中で挑戦することから逃げないことを心がけたいです。また、失敗してもくじげない姿勢をもちたいです。そして、クラスメイトが落ち込んでいたり、困っていたりするときには、その様子を見逃さず、助けていきたいと思えます。これらの理由からこの学級目標に決めました。

1年3組の学級目標は「おもち」です。理由は三つあります。一つ目は、おもちのように粘り強く最後まであきらめないという意味です。二つ目は、おもちのように伸びているクラスにしたいという意味です。最後に、おもちは一つ一つのお米が集まってできています。私たちも一つ一つのお米と同じように、一人一人の個性を大切にお互いの意見を尊重し合って手を取り合いつつ、丸いおもちのように団結できるようなクラスにしていきたいです。

1年4組の学級目標は「Fresh」です。FはFriend（友達）みんなが仲の良い学級。rはrespect（尊敬）尊敬し合える学級。eはenjoy（楽しむ）楽しい学校生活を送れる学級。sはsmile（笑顔）笑顔あふれる学級。hはhappy（幸せ）幸せあふれる学級。このようにFreshには1-4全員の思いが一文字一文字に詰まっています。この1年間Freshに明るく石井中学校を盛り上げ、先輩達のように大人っぽいかっこいい2、3年生になれるようにがんばります。

「人権を語り合う中学生交流集会'19」

2019年 7月28日（日） 鳴門市人権福祉センター
参加希望者は7月12日までに 森口へ

「中・高生による人権交流集会」

2019年12月26日（木） 教育会館
昨年は石井中学校から14名の参加がありました。

いろいろな機会を通して、人権感覚をみがいていきましょう。